2023年8月31日

組合員・利用者の皆さま本位の業務運営に関する取組状況およびＫＰＩ実績値の公表について

ＪＡグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、「組合員・利用者の皆さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「組合員・利用者の皆さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者を選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

松本ハイランド農業協同組合

Ⅰ.取組状況

1　組合員・利用者の皆さまへの最適な商品提供 【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３）】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、組合員・利用者の皆さまの多様なニーズにお応えし、長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、組合員・利用者の皆さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2023年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：１）	4 （前年度末：４）
株式型	5 （前年度末：５）	5 （前年度末：5）
REIT型	2 （前年度末：２）	3 （前年度末：３）
バランス型	11 （前年度末：11）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

①金融商品の選定にあたっては、農林中央金庫が外部評価機関を活用して、定性・定量面から選定した金融商品「JAバンクセレクトファンド」を採用します。

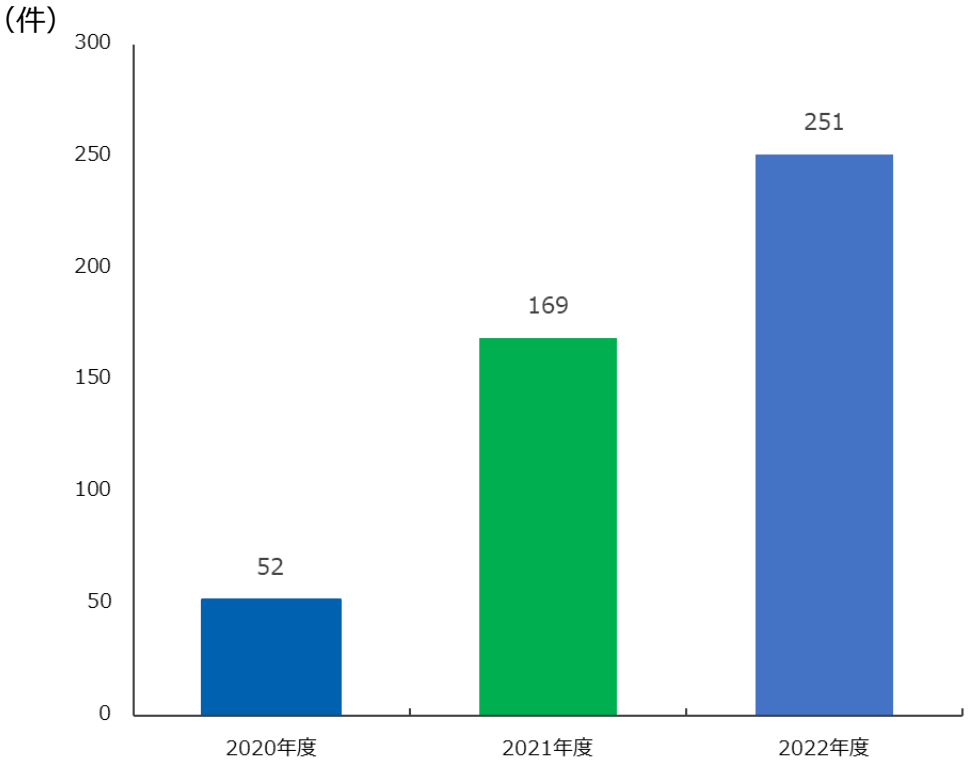
②組合員・利用者の皆さまの資産形成・資産運用に最適な商品を提案するため、長期・積立・分散投資による長期的な視点で大切な資産を育てるお手伝いをいたします。また、ニーズに合った商品提案をいたします。

2　組合員・利用者の皆さま本位のご提案と情報提供①

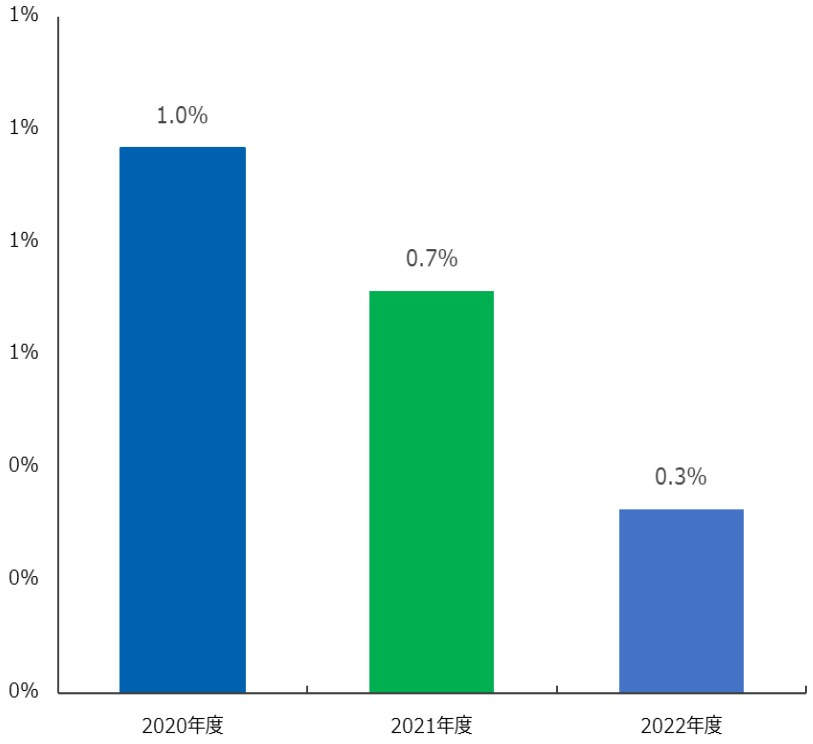
【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、原則６本文および（注１、２、４、５）】

- 組合員・利用者の皆さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、ご希望される皆さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される方が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される方の比率が低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



2　組合員・利用者の皆さま本位のご提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- 組合員・利用者の皆さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

投資信託の詳しい資料につきましては、
JA松本ハイランド
投資信託取扱い部署までお問い合わせください。

3　利益相反の適切な管理 【原則３本文および（注）】

- ＪＡバンクでは、組合員・利用者の皆さまへの商品選定や情報提供にあたり、組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

・令和5年2月末現在の投資信託取扱部署：全支所、本所、総合相談センターライフサポートプラザ
・令和4年度の組合員・利用者向け資産形成・運用セミナーの開催：10回
・令和4年度の投資信託契約件数：122件

4　組合員・利用者の皆さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

【原則2本文および（注）、原則6（注5）】【原則７本文および（注）】

- ＪＡバンクでは、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、組合員・利用者の皆さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築するため、各種研修や勉強会の実施、資格の取得を推進しております。

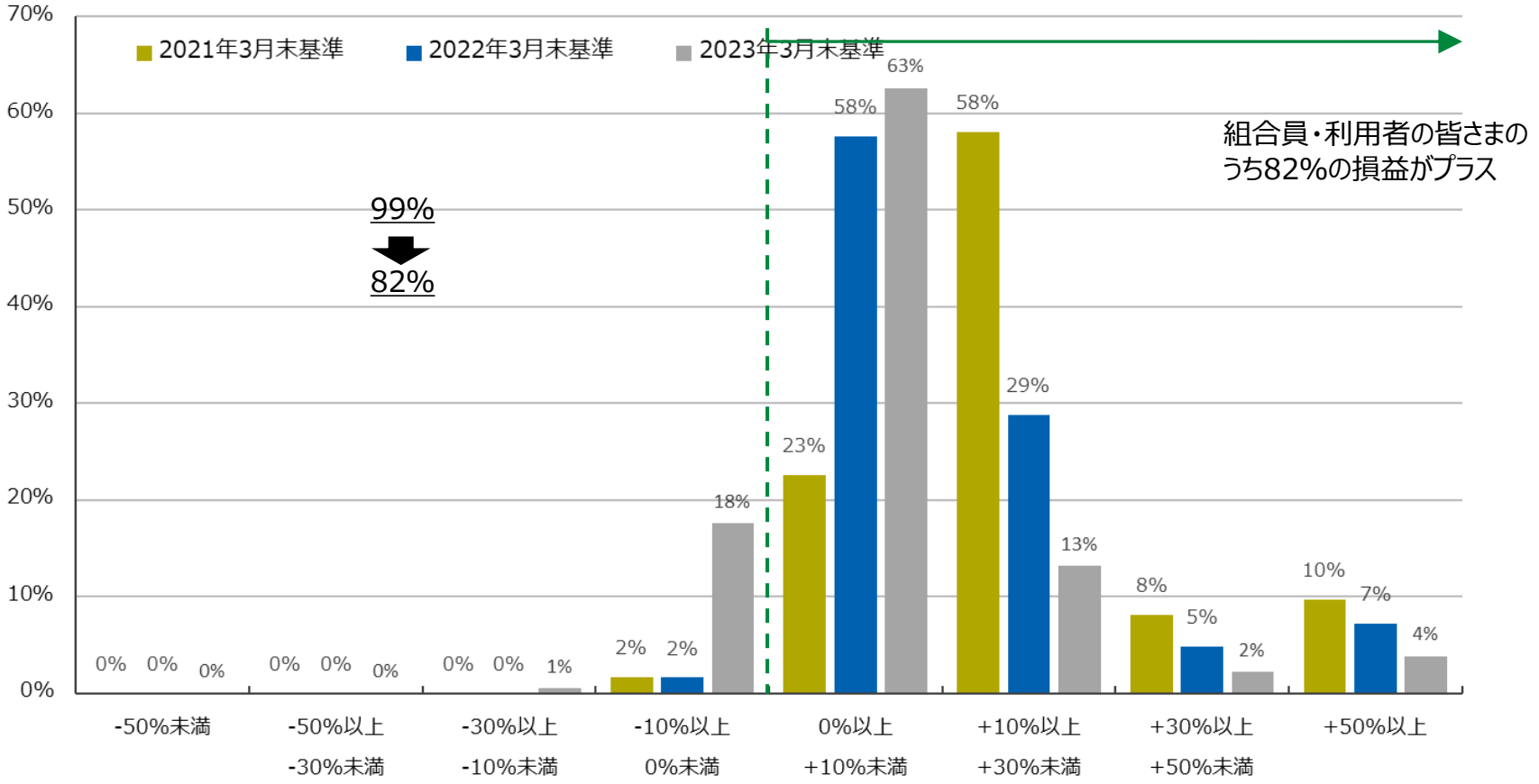
JA松本ハイランド金融共済課職員の投信販売へ向けた知識・実務対応力向上の取組内容について

令和4年9月から全支所で投資信託取扱いを開始しました。また、令和5年4月より、渉外担当者は外部インストラクターによる実務指導を受け、関連知識及び実務対応力の向上に努めています。
また、金融共済の幅広い知識向上を目的とし、ファイナンシャルプランナーおよびFP技能士養成研修を行い、資格取得を推進しております。
・令和5年2月末現在　FP技能士資格取得者：1級技能士4名、2級技能士61名、3級技能士11名
日本FP協会登録者：CFP4名、AFP52名

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

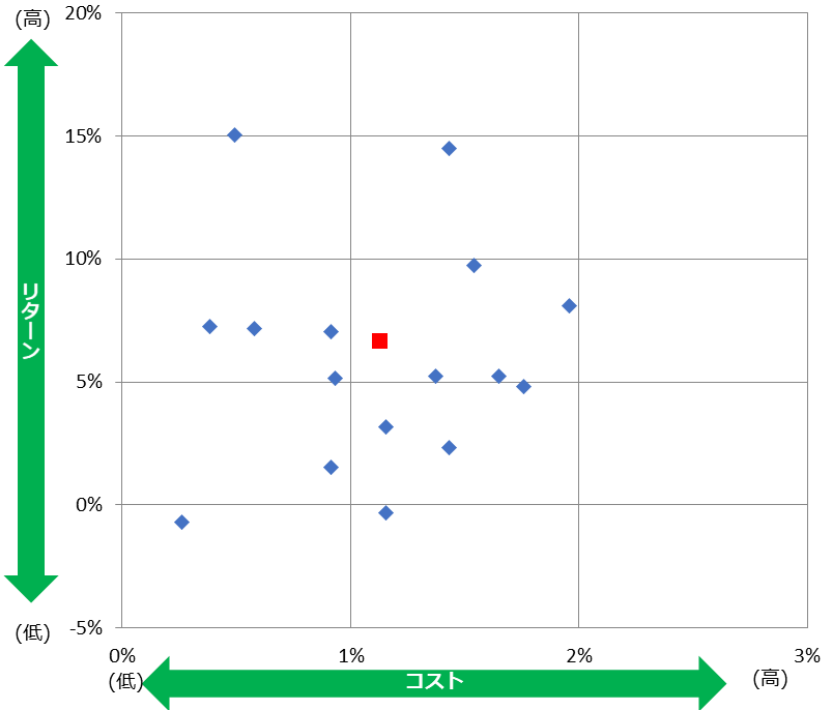
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2023年3月末時点では全体の82%のご契約者さまの損益がプラスとなりました。



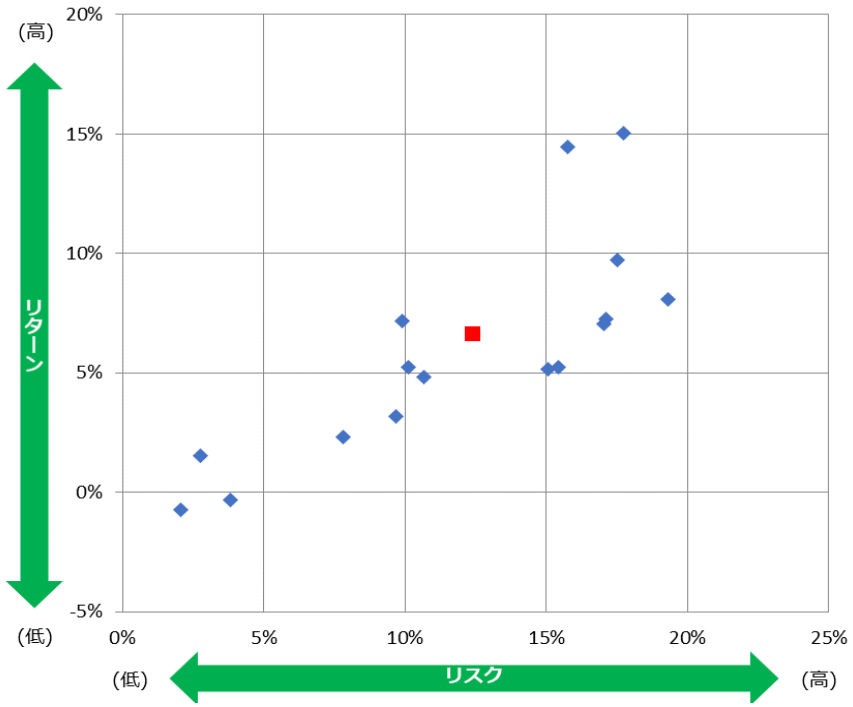
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2023年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者の皆さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.13%、平均リスク12.38%に対して、平均リターンは6.65%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



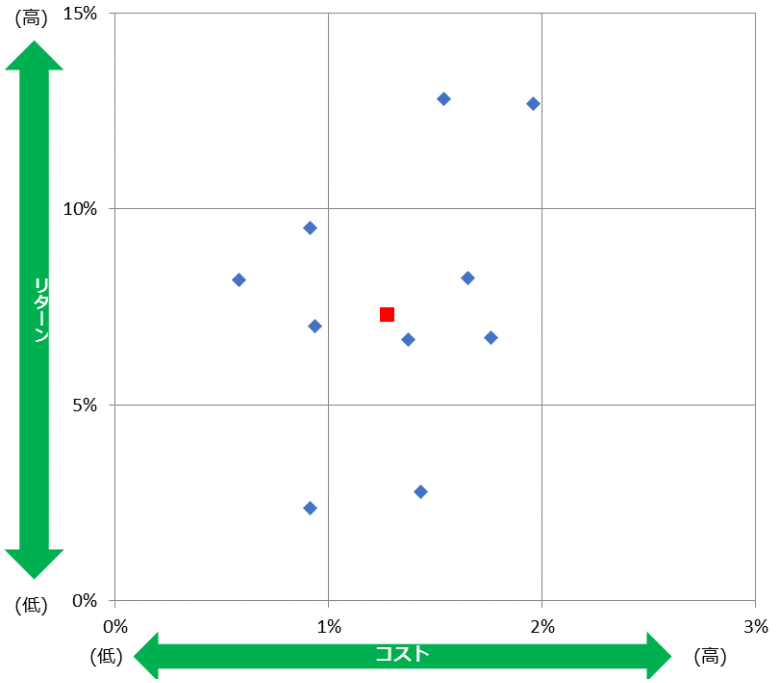
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

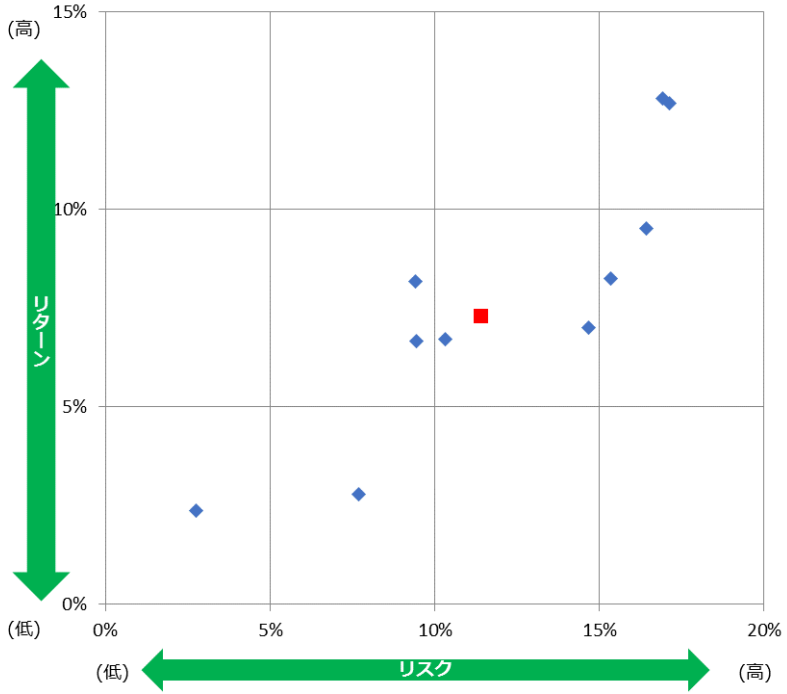
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2022年３月末）

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.28%、平均リスク11.39%に対して、平均リターンは7.31%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

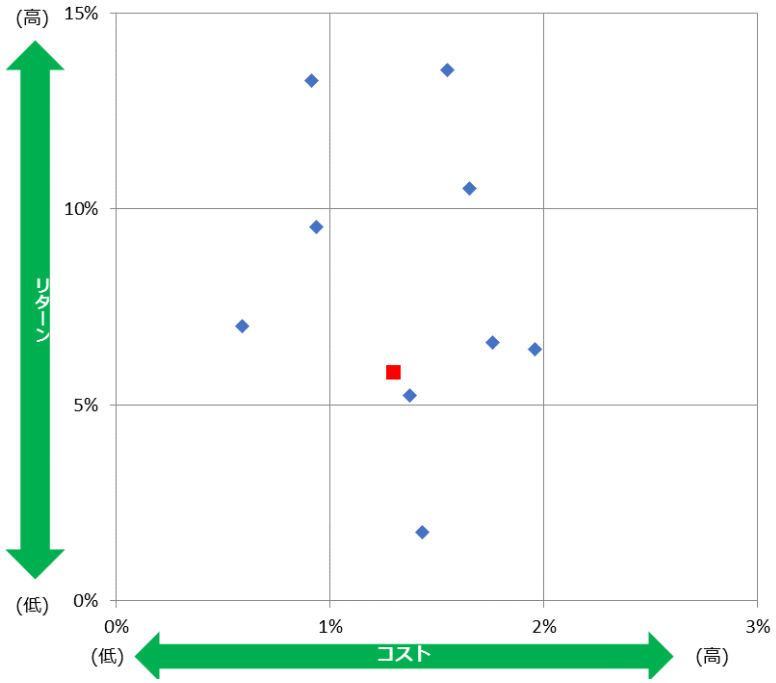


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

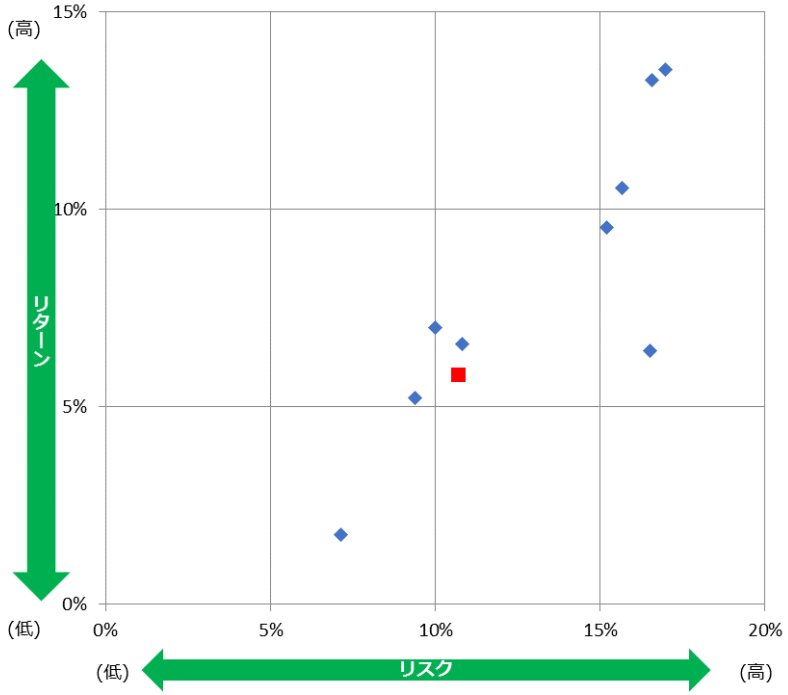
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2021年３月末）

- 2021年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.30%、平均リスク10.70%に対して、平均リターンは5.82%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2023年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	9.73%	17.50%	1.54%
2	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	5.23%	10.14%	1.38%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.18%	9.92%	0.58%
4	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	2.31%	7.81%	1.43%
5	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.05%	17.74%	0.50%
6	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.17%	15.06%	0.94%
7	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.16%	9.68%	1.16%
8	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.34%	3.81%	1.16%
9	ＪＡ日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.72%	2.06%	0.26%
10	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	8.09%	19.30%	1.96%
11	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.26%	17.10%	0.39%
12	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
13	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.48%	15.74%	1.43%
14	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.76%	0.91%
15	ＪＡ資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.82%	10.66%	1.76%
16	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.24%	15.43%	1.65%
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		6.65%	12.38%	1.13%

※ 2023年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は16本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2022年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	6.67%	9.44%	1.38%
2	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	2.80%	7.69%	1.43%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	12.81%	16.91%	1.54%
4	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.00%	14.67%	0.94%
5	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	8.19%	9.42%	0.58%
6	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	12.69%	17.12%	1.96%
7	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	9.53%	16.42%	0.91%
8	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	2.36%	2.76%	0.91%
9	ＪＡ資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	6.72%	10.33%	1.76%
10	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	8.25%	15.35%	1.65%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		7.31%	11.39%	1.28%

※ 2022年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は10本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2021年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	5.24%	9.39%	1.38%
2	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	1.76%	7.14%	1.43%
3	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	9.55%	15.21%	0.94%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	13.55%	16.99%	1.55%
5	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.01%	10.00%	0.59%
6	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	6.43%	16.50%	1.96%
7	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.27%	16.56%	0.91%
8	ＪＡ資産設計ファンド（積極型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	6.60%	10.82%	1.76%
9	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	10.54%	15.66%	1.65%
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		5.82%	10.70%	1.30%

※ 2021年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は9本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。